



合唱発表会を行いました♪



11月1日(水)に、名古屋市公会堂で合唱発表会を行いました。お忙しい中、多くの保護者の方にご来場いただき、ありがとうございました。会場の準備をした生徒、運営に携わった生徒、クラス紹介者、指揮者、伴奏者など、全ての生徒が協力し、しっかりと役割を果たすことができた1日でした。

3年生は、コロナ禍のため、今回が初めての校外での発表となりました。2年間、我慢を強いられただけでも、自分たちらしく学校生活に取り組むことで、浄心中学校の最上級生としてとても立派な姿を見せてくれました。残り4か月ほどとなった中学校生活を通して、自分自身と向き合いながら、新たな一步を踏み出せるよう更に成長してほしいと思います。

1・2年生は、残念ながら体調不良のため参加できなかった生徒が多かった中、限られた人数で立派に発表することができました。急きょ指揮者の代役として、その役割を十分に果たし、合唱をまとめた生徒もいました。じっと指揮者を見つめながら歌う姿は、行事に真剣に取り組む浄心中学校の生徒らしいすばらしい姿でした。

10・11組と有志生徒による合同合唱では、YOASOBIの「ツバメ」を歌いました。この曲の歌詞には、次のような一節があります。

「僕は色とりどりの命とこの場所でともに生きている…(略)…求めるものも描いている未来も違うけれど、手と手を取り合えたならきっと笑い合える日が来るから。僕にはいま何ができるかな」

学年や学級の枠を越えて、休み時間を使って合同練習に励み、一人一人にできることを精一杯発表する姿は、まさにこの歌詞に沿ったすてきな姿でした。

最後に発表した合唱部は、ほとんど練習することができず、10人にも満たない人数で発表しなければならないという厳しい活動環境の中、当日を迎えました。しかし、合唱部の保護者の皆様のご協力もあって、当日の朝、多くの部員が集まり、自主的に練習をして発表に臨むことができました。自分たちの力で、行事を成功させたいという前向きな姿に、とても心が温まりました。

浄心中学校の生徒たちは、素直で、子どもらしく、いつも一生懸命です。合唱発表会に参加できた生徒も、そうでない生徒も、さまざまな環境の中で自分の生き方を考えながら生活しています。一人一人の生徒が、よりよい生き方を見つけ、幸せな人生を歩めるよう、これからも支援していきたいと思います。引き続き、本校の教育活動にご協力くださいますようお願いいたします。

☆お知らせ☆



12月保護者会について



12月1日(金)、4日(月)～7日(木)に、個別保護者会(三者懇談)を実施します。詳細な日時は、先日お子様を通じてお渡ししました文書をご覧ください。お忙しいところ恐縮ですが、ご出席くださいますようお願いいたします。